

## 「総支部からあなたへ179号裏面」掲載記事

### 住民による住民のための説明会が伝える

#### 長射程ミサイル配備撤回！各方面からの声

#### ——5.15長射程ミサイル配備撤回

##### 「住民による住民のための説明会」

新緑の5月15日、健軍文化ホールの客席は開演前から熱気に包まれていた。集まったのは250人を超える市民。防衛省・自衛隊が進める長射程ミサイル配備や新たな地下司令部建設に対し、「住民置き去りの軍拡は許さない」「ミサイル配備の真実を知りたい」といった様々な思いの人々が結集した。

「ストップ！長射程ミサイル・県民の会」が主催した今回の集会は、国や自治体が説明責任を果たさない中、まさに「住民による住民のための説明会」として企画された。5人のパネリストが登壇。それぞれの専門領域から、健軍、そして熊本が直面する危機のリアルが剥き出しにされていった。

当時の様子を熊本市総支部幹事会発行の「総支部からあなたへ179号裏面」から連載して紹介します。



## 【連載・住民による住民のための説明会から】

### ① 地元市民団体代表の報告

暴かれた軍拡の闇：「有事、健軍は消火も避難も不可能」  
——「2分で1キロ避難」「消火原則禁止」の衝撃に会場は凍りついた



パネリストとして登壇した地元市民団体の代表は、行政への情報開示請求や関係法令の調査を基に、有事における地域の安全対策の現状を報告した。

